

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

# 大阪春闘共闘ニュース

No. 25

09年4月3日

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2  
国労会館1F 大阪労連気付  
TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

## 内定取り消し 大阪でも 大阪労連が撤回要請行動

厚生労働省は3月31日、昨年10月から今年6月までに職を失う非正社員の数が19万2、061人にのぼる見込みだと発表しました。今春の就職予定者のうち内定を取り消された大学生や高校生は1、845人で、同省は内定を取り消した2社の社名を公表しました。内定を取り消したのは全国では404社。同省は、「10人以上を取り消し、別の就職先も確保できなかった」という公表基準に該当したため、大阪府吹田市の電子部品製造業「小松ライト製作所」（取り消し数21人）と、北九州市八幡西区の情報サービス業「ジー・イー・エヌ」（同20人）の2社について、社名を公表しました。

大阪労連はこの発表を受けて、4月7日（火）吹田労連とともに、内定取り消し撤回の要請を、小松ライトにおこないます。

### 大阪労連青年部ニュースから

#### 最賃体験終了集会 13人が参加し交流



4月1日、大阪労連青年部は最低賃金生活体験終了集会をおこない、13人が参加、交流しました。体験者の生活ぶりや感想など、発言をいくつか紹介します。

#### ビールの代わりに麦茶+炭酸水？

「安く上げるために88円のカップラーメンを良く食べたが力が出ず、体に発疹がでた」「衣服・娯楽などにお金は使えず、食費を削るしかない。食事は1ヵ月のうち、12回抜いた」「タチウオは切り身しか見たことが無く、海遊館にタチウオを見に行ったのが痛かった。あとは、仙人みたいに家にこもって過ごしていた」「毎日の晩酌を、ガマンした。でもビールが恋しくて、140円の炭酸水を買って、麦茶と割ったらマズかった…」など、多彩な感想が寄せられました。今後、体験をまとめたものを行政に届け、交渉にも生かしていきます。体験は終わりましたが、打って出る運動は始まりです。（ちなみに大阪の最低賃金は時間給748円です。）

## 「働くルール」を選挙の争点に！派遣法の抜本改正を！

各単産・地域でも、「はたらくルール」署名の取り組みが進められていますが、大阪労連が呼びかけて、4月2日夕方、天王寺駅で宣伝・署名行動が取り組まれました。「大企業は内部留保を取り崩せ」のティッシュがすぐになくなったので宣伝時間は40分でしたが、21人の参加で31筆の署名が寄せられました。「署名するけど力になるのかなあ。」という男性には、「労働局に訴えて派遣労働者の雇用継続の指導をさせているんです。運動の力ですよ。」と説明。高校生からは「来年就職やから時間給1000円ほしい」と3人が署名、サラリーマン風の男性からは「大企業は自分ばかり儲けてひどいですよね。」という声も。

国際労働基準とルーツ署名要求を学ぶ 学習会 4月7日（火）18:30 国労会館